

一般社団法人 電気自動車普及協会主催(APEV)

国際学生“社会的EV”デザインコンテスト2022

記者発表会

2022年1月20日

国際学生“社会的EV”デザインコンテスト2022

内容	時間(分)
ご挨拶 会長 鈴木 正徳	5
APEV及びコンテスト説明 理事 山下 敏男、荒木 恵理子	23
質疑応答	5
記念講演「モビリティ×ICTの観点から見た2040年の社会デザイン【創造】」 理事・審査委員長 藤原 洋	20
パネルディスカッション「モビリティ×ICTの観点から見た2040年の社会デザインと人材育成」 協賛社4社+藤原 洋 (モデレーター 山下 敏男)	40
お礼 代表理事 田嶋 伸博	3
オンライン参加者記念写真	2

一般社団法人 **電気自動車普及協会主催(APEV)**

国際学生“社会的EV”デザインコンテスト2022

記者発表会

発表者 APEVデザインコンテスト実行委員会

実行委員長：山下敏男

実行委員・理事：荒木恵理子

「未来の子どもたちに、美しい地球環境を残したい」という一念から、EV/PHV/FCVの普及活動を行っています。

地域eモビリティ推進委員会

各地域におけるEV/PHV/FCVの実証実験や普及活動についての情報共有を行い、普及に向けた議論を行っています。

技術委員会

EV/PHV/FCV開発について技術的観点から講演・議論を行っています。
コンバージョンEVガイドラインも発表しました。

15:00～15:50 APEV 第14回地域eモビリティ推進委員会

『ポストコロナ社会へ向けて起こる自動車産業のDX+EV化』

2020年10月14日

藤原 洋

(株)ブロードバンドタワー代表取締役会長兼社長CEO
一般社団法人電気自動車普及協会理事
一般財団法人インターネット協会理事長



東京都 TOKYO METROPOLITAN GOVERNMENT

「ゼロエミッション東京」の実現に向けて
～令和3年度EV普及事業概要～

- ① 「ゼロエミッション東京戦略2020 Update&Report」の概要
- ② 令和3年度EV普及事業概要



■ 国際学生“社会的”EVデザインコンテスト

18歳以上の学生向けに過去4回（隔年）開催、**5回目は2022年開催予定**。2040年の社会デザインとその中でのEVについての**育成型コンテスト**です



■ EV×未来社会創造ワークショップ

高校生向けに**過去2回開催**、「伊豆をテーマにしたインバウンド」や「バリアフリーと移動を考える」などテーマごとに**EVの可能性**について学びプラン作り



- ビジネスマッチング、講演、情報発信、省庁・自治体・他団体との連携 -

WEBビジネスマッチングイベント、会員企業様への個別相談、講演会活動、メルマガ配信、ドイツ支部からのレポート、省庁・自治体・他団体様との連携 など

APEV : 国際学生“社会的EV”デザインコンテスト2022

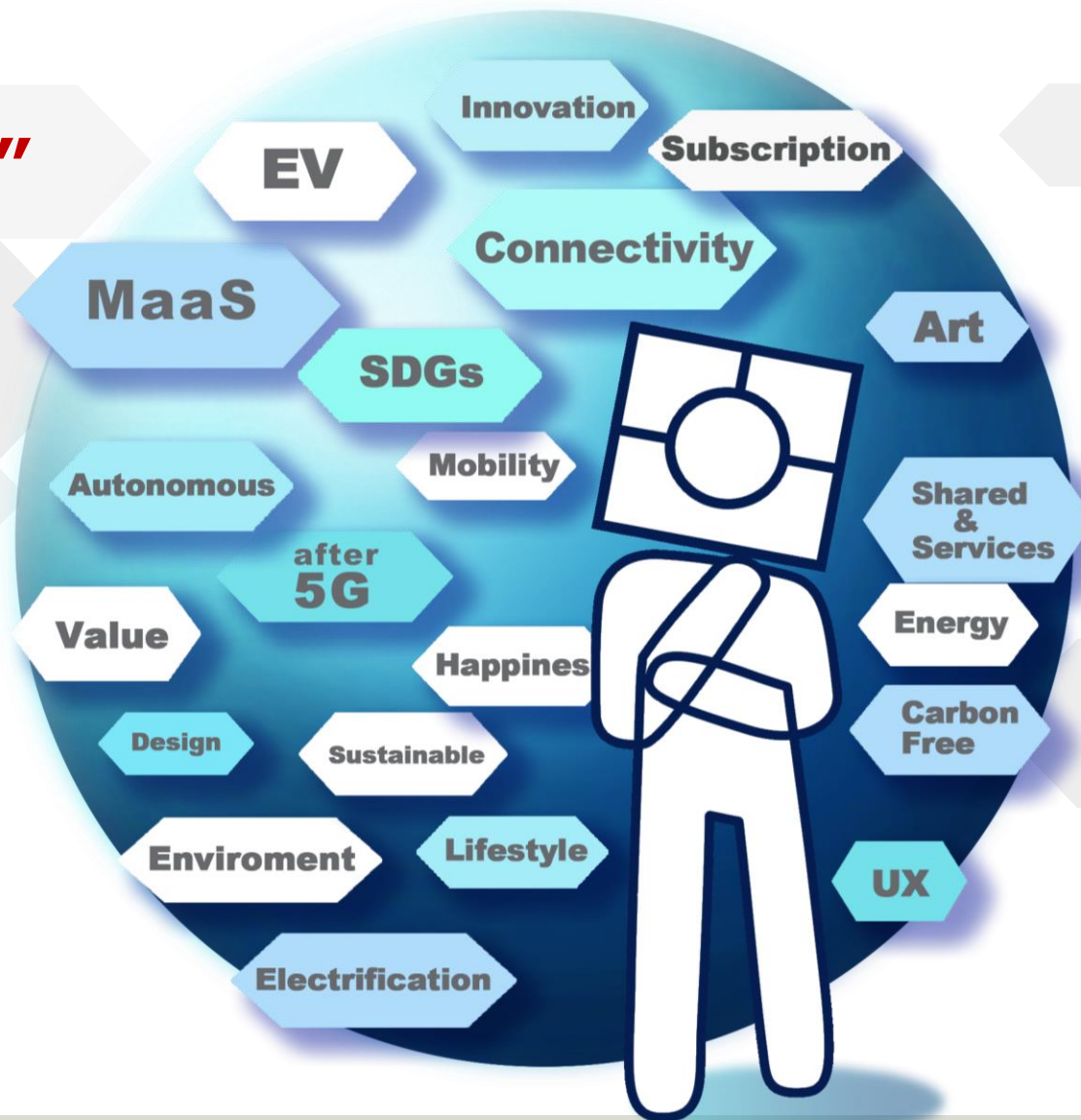


APEV : Social EV Design Contest for International Students 2022

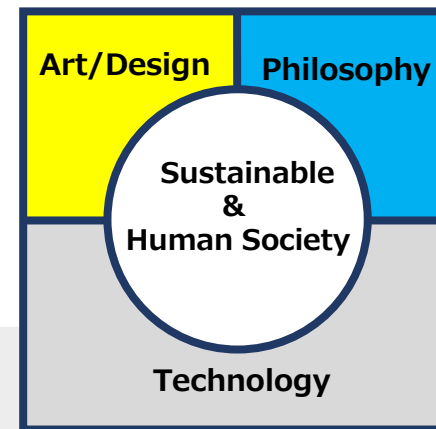
■ テーマ

“社会デザインとEV” 2040の提案

Proposal of
"Social Design and EV"
for 2040



■ 融合型人材の必要性
“Mobility Architect”



■ 期間

2022年2月初旬 : エントリー開始

2022年10月下旬 : 最終審査&表彰式

- 1. 今回の骨子**
- 2. 社会的EV?**
- 3. 融合型人材「アーキテクト」の素養?**
- 4. 融合型人材「アーキテクト」の役割?**
- 5. コンテスト内容**
- 6. 全体日程 (案)**

1. 今回の骨子

2. 社会的EV?

3. 融合型人材「アーキテクト」の素養?

4. 融合型人材「アーキテクト」の役割?

5. コンテスト内容

6. 全体日程 (案)

1. 今回の骨子

- 第5回目のコンテスト（2013年第1回）
- 少し先の社会の新しい価値観について追求
- 「融合型人材：“Mobility Architect”」の発掘

■ 第5回目のコンテスト（2013年第1回）

今回は**COVID-19**により、これまでの常識や経験が通用しない世界があることに気付かされ、全く新しい発想/切り口の必要性を痛感し、本コンテストを企画した。2040年の社会デザインのあるべき姿の考察と、その社会で活躍するモビリティの役割を構築すること。これらをコンテストの柱と定義している。

18年先の未来を学生諸君と共創し、悩み苦しむ中から、創造的で実行力のあるアイデアの発掘、併せて優秀な学生の「育成及び発掘」に大きな期待を抱きながら、第5回目のコンテストを開始する。

■ 少し先の社会の新しい価値観について追求

今回、“**MaaS**”に代表されるような**サービス**や、**自動運転**が一般的になった少し先の社会での新しい価値観を、学生目線で考察し、社会をデザインする中で人々の豊かな生活とは何か？心地よいサービスとは何か？等、なすべき課題の実現に向けた方策を追求する。それらを構築するための、テクノロジー或いはノウハウを、協賛企業の専門家の方々にレクチャーして頂き、少し先の社会のデザインをより具体的な内容で追求していただきたい。

■ 「融合型人材：“Mobility Architect”」の発掘

人材育成の考え方を**文理融合の推進が最も重要**であるとの考えから、今回は従来よりのデザイン（美大系の）に特化したコンテストから、文系、理工系、情報系などの学生を対象とすることで、多様な学生が参画するコンテストを実現させるよう企画している。多様な学生が発信し合う場を提供することで、専門性を軸としながらも、広い知識と高いモチベーションを有する人材が発掘されるのではないかと期待している。この人材像を「**融合型人材**」と呼び、アフターコロナの企業活動になくてはならない人材であると考え発掘を急ぎたい。

1. 今回の骨子

2. 社会的EV?

3. 融合型人材「アーキテクト」の素養?

4. 融合型人材「アーキテクト」の役割?

5. コンテスト内容

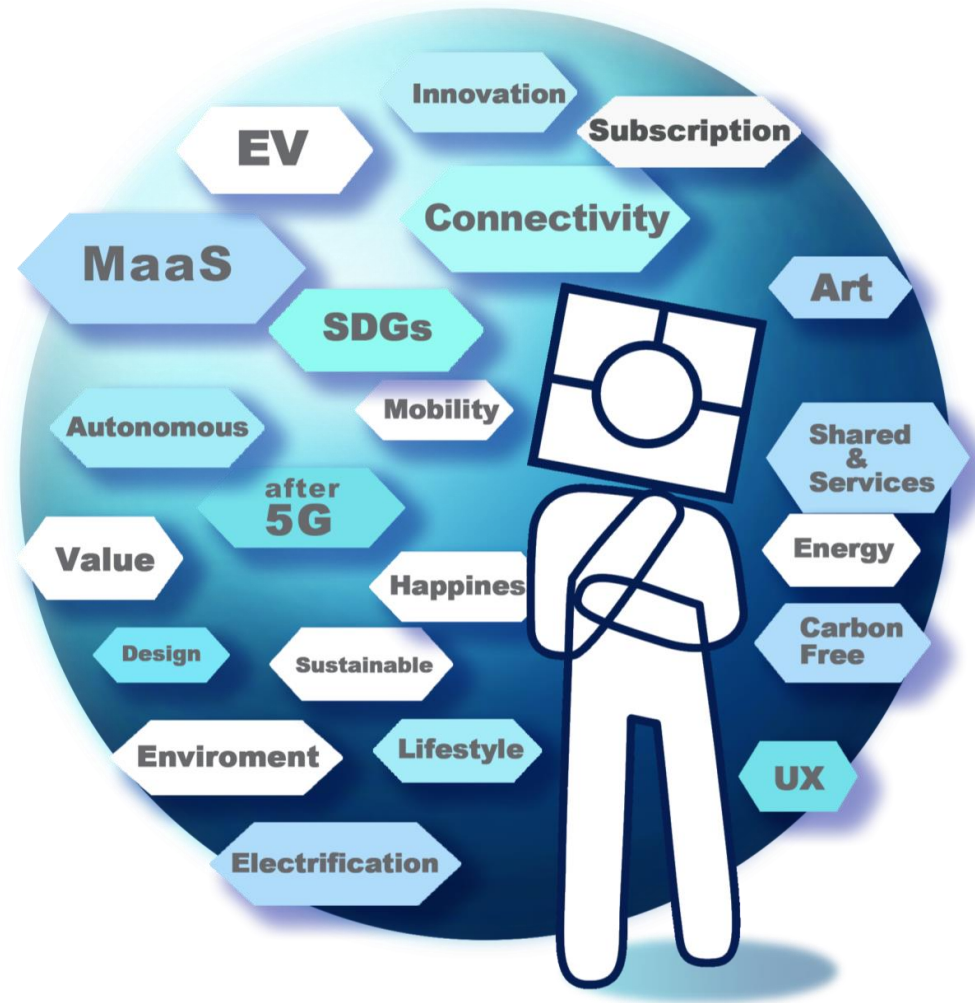
6. 全体日程 (案)

2. 社会的EV?

2. 社会的EV？

激変する世界の中での・・・モビリティを軸とした「社会デザイン」の創造！！

2040年まであと19年！
どこまで・何ができるのか？
社会のデザインとは？
EVの未来は？

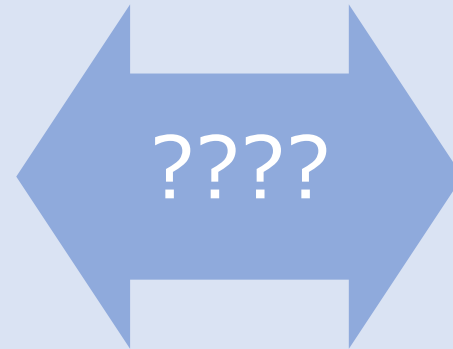


2. 社会的EV？

激変する世界の中での・・・ **モビリティを軸とした「社会デザイン」の創造！！**

- 若い人と一緒に、解決策を見いだしませんか？ -

機会創造
所有 ⇨ 利用
イノベーション
カーボンニュートラルの動向
進化するマーケット (Zゼネ)
etc...



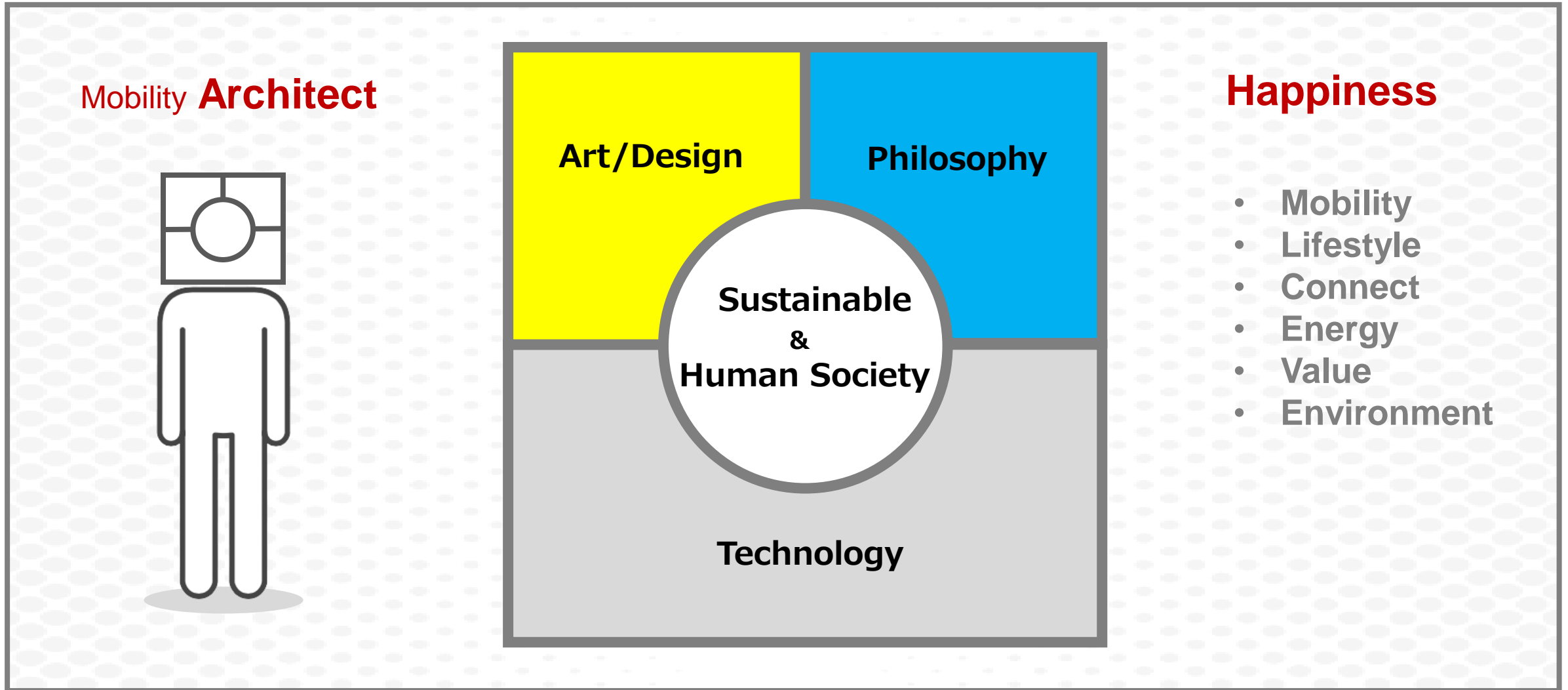
MaaS
CASE
SDGs
Disaster
Value

1. 今回の骨子
2. 社会的EV?
- 3. 融合型人材「アーキテクト」の素養？**
4. 融合型人材「アーキテクト」の役割？
5. コンテスト内容
6. 全体日程（案）

3.融合型人材「アーキテクト」の素養？

3.融合型人材「アーキテクト」の素養？

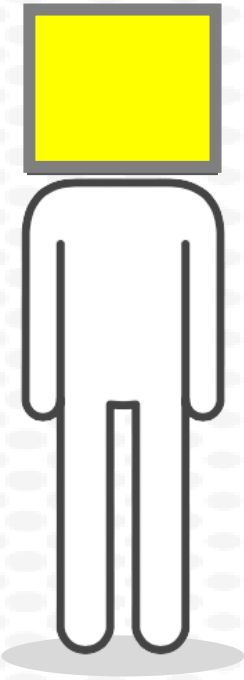
[Art/Design · Philosophy · Technology + Sustainable & Human Society]



3.融合型人材「アーキテクト」の素養？

[Art/Design · Philosophy · Technology + Sustainable & Human Society]

Mobility Architect
for Designer



Art/Design

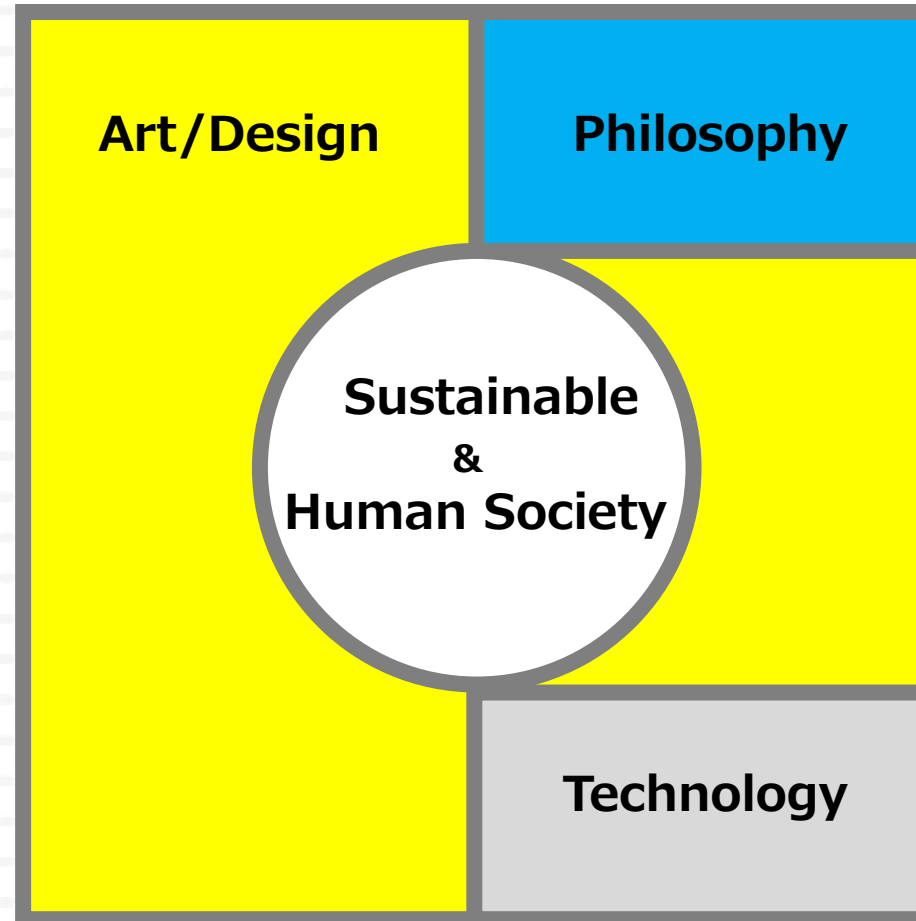
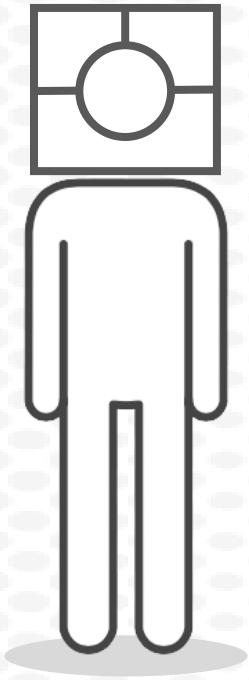
Happiness

- Mobility
- Lifestyle
- Connect
- Energy
- Value
- Environment

3. 融合型人材「アーキテクト」の素養？

[Art/Design · Philosophy · Technology + Sustainable & Human Society]

Mobility **Architect**
for **Designer**

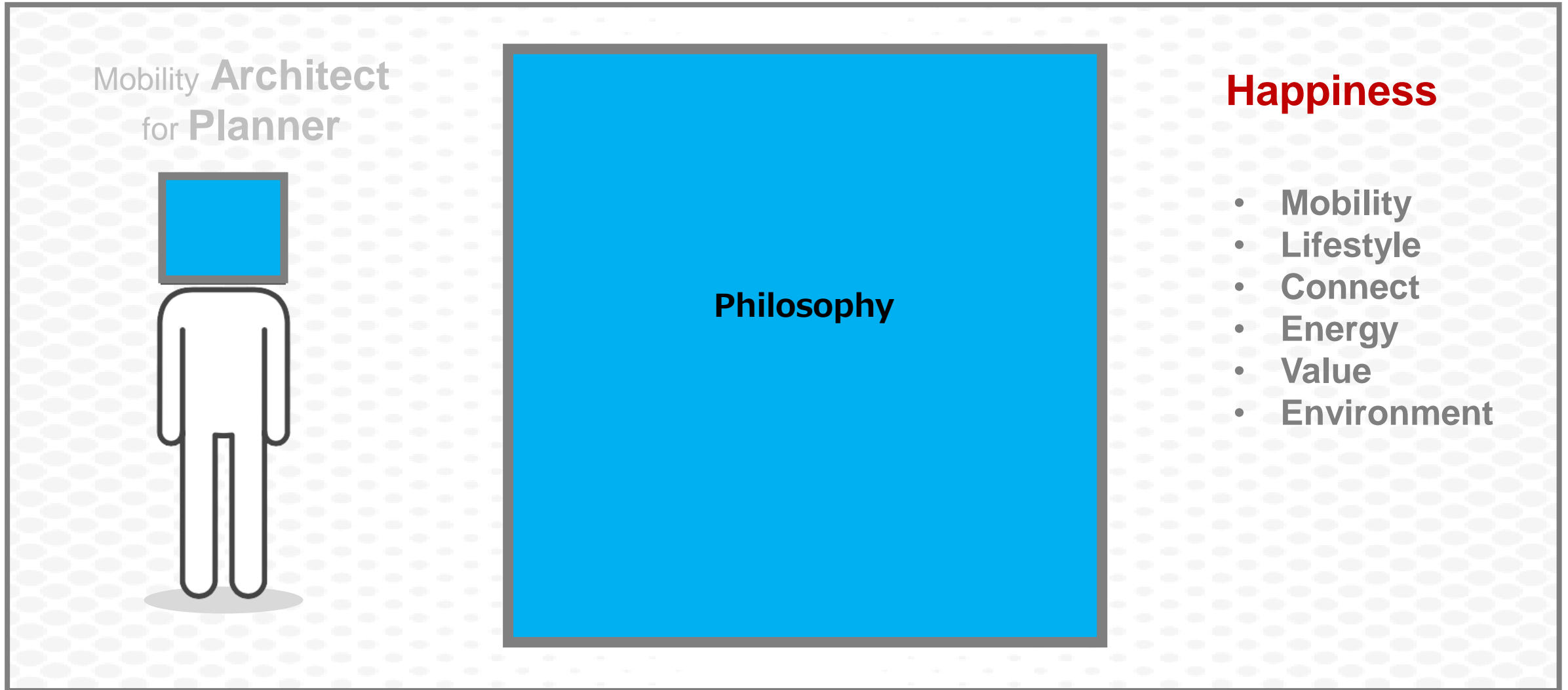


Happiness

- Mobility
- Lifestyle
- Connect
- Energy
- Value
- Environment

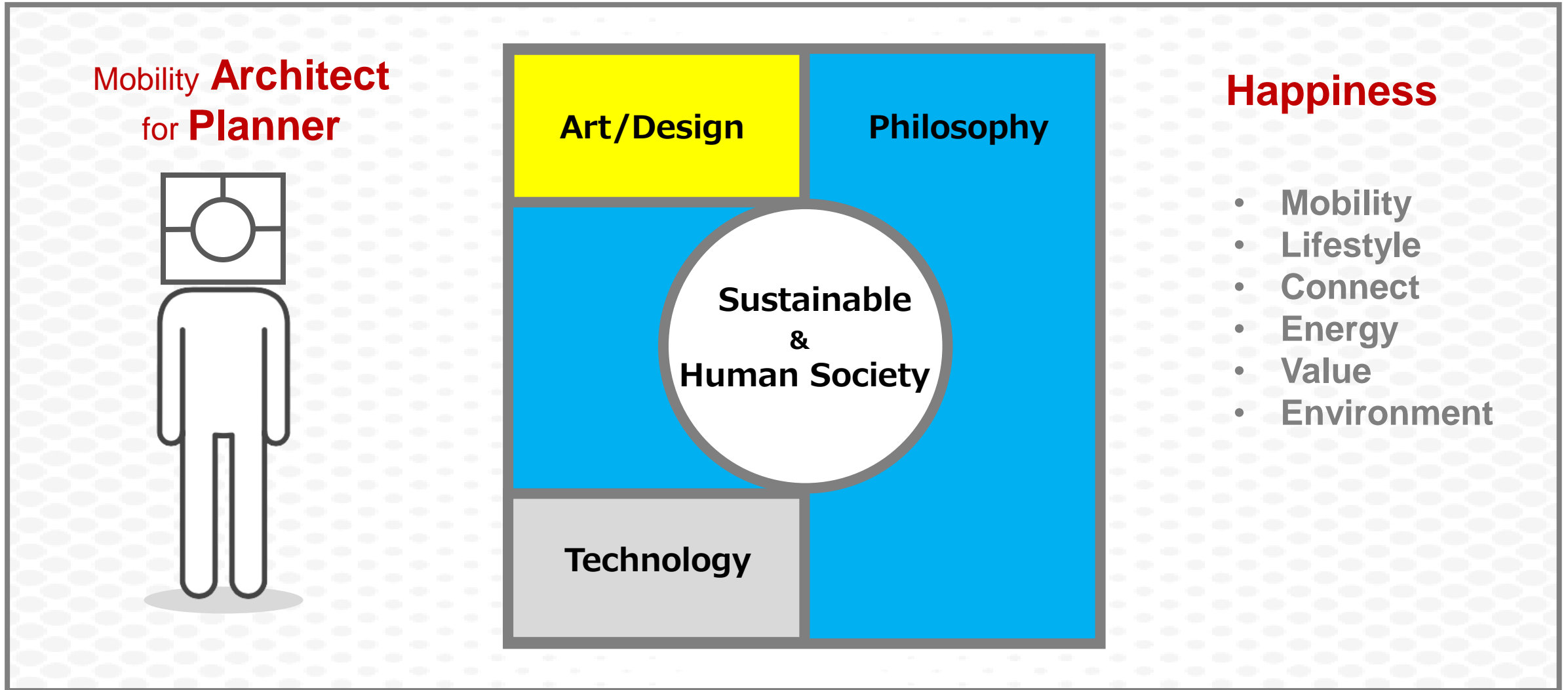
3.融合型人材「アーキテクト」の素養？

[Art/Design · Philosophy · Technology + Sustainable & Human Society]



3. 融合型人材「アーキテクト」の素養？

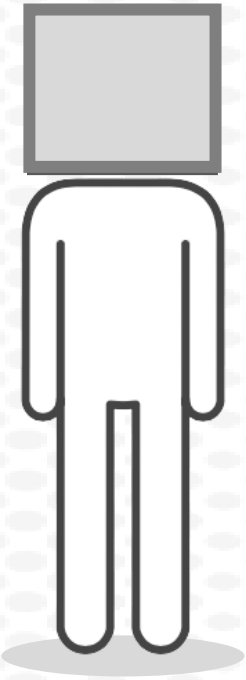
[Art/Design · Philosophy · Technology + Sustainable & Human Society]



3.融合型人材「アーキテクト」の素養？

[Art/Design · Philosophy · Technology + Sustainable & Human Society]

Mobility Architect
for Engineer



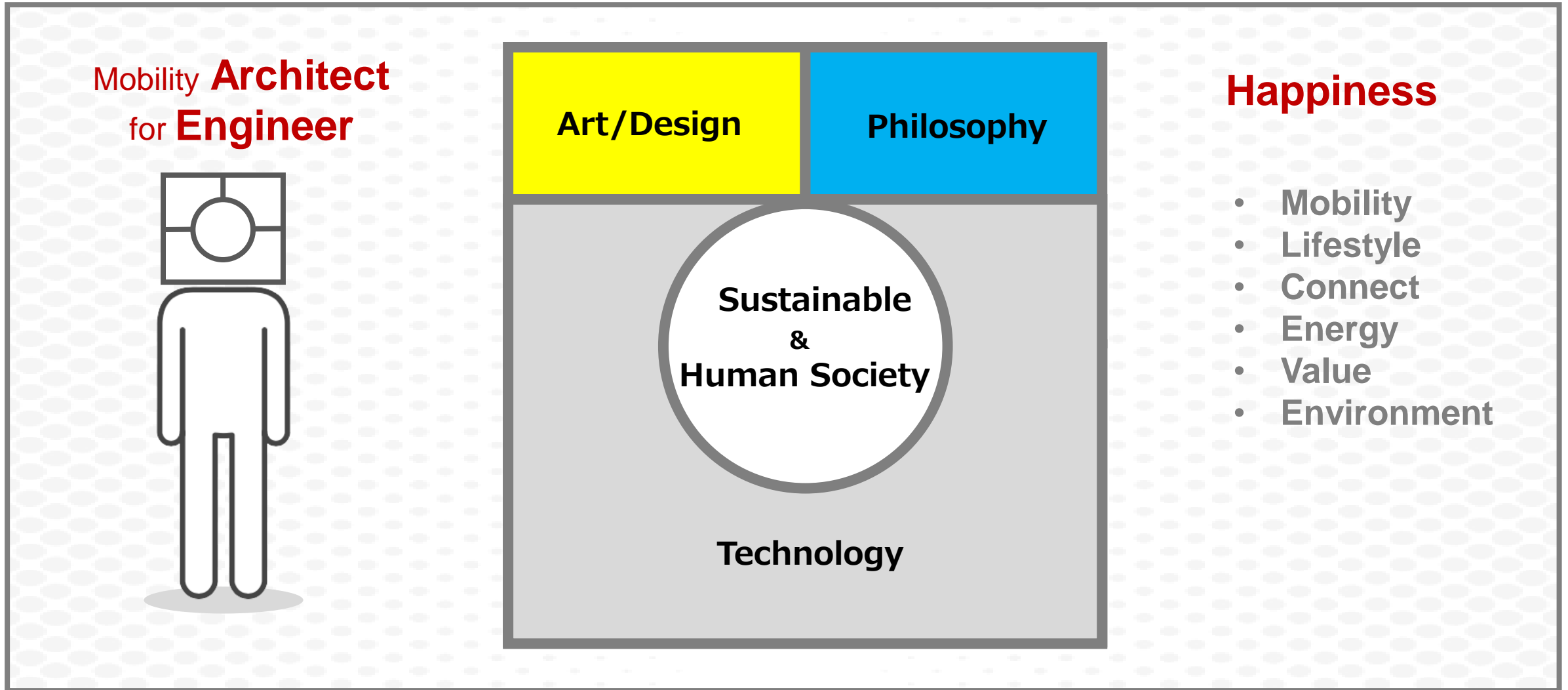
Technology

Happiness

- Mobility
- Lifestyle
- Connect
- Energy
- Value
- Environment

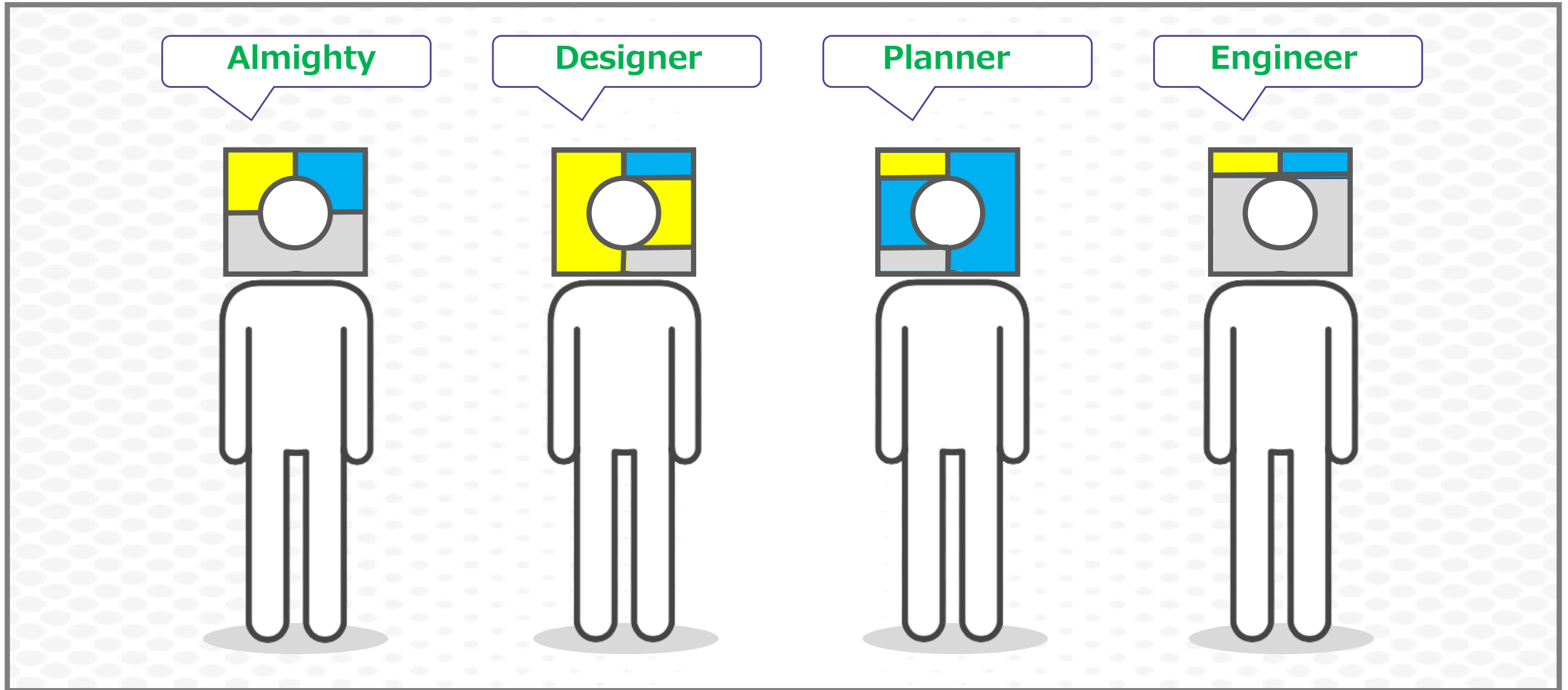
3.融合型人材「アーキテクト」の素養？

[Art/Design · Philosophy · Technology + Sustainable & Human Society]



3. 融合型人材「アーキテクト」の素養？

[Art/Design · Philosophy · Technology + Sustainable & Human Society]



1. 今回の骨子
2. 社会的EV?
3. 融合型人材「アーキテクト」の素養?
- 4. 融合型人材「アーキテクト」の役割?**
5. コンテスト内容
6. 全体日程 (案)

4.融合型人材「アーキテクト」の役割？

3.融合型人材「アーキテクト」の役割？

■ 激変する世界の2040年：アーキテクトの役割

- ① ビジョンの構築：構造化されていない状況、つまり目標も手段も確実では無い状況下での対応力
- ② サイエンスオリエンテッド：目標に対し最適な設計ソリューションを探し要件定義も同時に実行
- ③ リーダーシップ：目標を作り出しチームを高めへ導く

【モビリティが考慮すべき最低限の課題】

- 環境性能の向上や製造・販売・保守運用・再利用・廃棄における、CO2排出/環境負荷の低減の必要性
- 単体の走行性能向上に加え、環境負荷を減らし災害に強く安全で快適に運用のデザイン
- 利用者に対し、5Gなどの高速データ通信やDXによるデータの活用
- 地域で生活する市民や物流を総合的に支援するMaaSなど
- 地域でエネルギーを活用する手段
- 社会ニーズを考慮したスマートシティの考え方導入

1. 今回の骨子
2. 社会的EV?
3. 融合型人材「アーキテクト」の素養?
4. 融合型人材「アーキテクト」の役割?
- 5. コンテスト内容**
6. 全体日程 (案)

5.コンテスト内容

テーマ：“社会デザインとEV”2040の提案

■ 人材育成（コンテストの目玉）

「融合型人材（アーキテクト）」育成を念頭に、業界第一線のデザイナー・エキスパートによる**ワークショップ**、あるいは企業への**インターンシップ**などにより、知識・手法を体系的に学ばせ戦略的育成を図る。

* MaaS・デザイン・商品企画・DXイノベーション・CASE など講師陣は各スポンサーへ依頼

5. コンテスト内容 : I (企画書より抜粋)



■ コンテスト : 以下の[1][2][3]を提出

[1]2040年の社会背景の考察をまとめる (必要に応じ図やグラフを用いる)

- ① 社会状況(人々の生活や移動の手段は?)
- ② EV を含むモビリティはどのように進化しているか?
- ③ 社会インフラはどのように進化しているか?
- ④ 技術は人々にどのような価値を与えているか?

[2] 考察からコンセプト (ストーリー) を組み立てる

[3] コンセプトがイメージできるビジュアル (手書き可) を添付する




5. コンテスト内容 : II (企画書より抜粋)

■ 体制

- ・主催:一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)
- ・後援依頼予定(50音順):環境省、経済産業省、国土交通省、公益社団法人自動車技術会、東京大学大学院情報学環、東京都、一般社団法人日本自動車工業会
- ・協賛募集予定 :
 - ◆ 協賛金:ゴールド 500 万円
 - ◆ シルバー 250 万円
 - ◆ ブロンズ 100 万円
(+消費税)

5. コンテスト内容 : Ⅲ 協賛企業紹介 ■ 一次ご協賛 (50音順)



カーデザインアカデミー (ブランド名)	
CCCマーケティング (株)	CCC MARKETING
デル・テクノロジーズ (株)	DELL Technologies
日本アイ・ビー・エム (株)	IBM
日野自動車 (株)	 HINO
(株) ベネッセホールディングス	 Benesse
MONET Technologies (株)	MONET MONET TECHNOLOGIES INC.
(株) ワコム	wacom [®]

5. コンテスト内容 : II (企画書より抜粋)



■ 組織

- ・ 国際学生デザインコンテスト実行委員会(APEV内組織)
- ・ 委員長 : 山下 敏男 (APEV 理事、INTERROBANG DESIGN 株式会社代表)
- ・ 副委員長 : 有馬 仁志 (APEV 理事、有馬マネジメントデザイン株式会社代表
取締役社長、横浜スマートコミュニティ代表)
- ・ サポーター : APEV 会員・協賛等から公募する
- ・ 事務局 : 一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)

5. コンテスト内容 : II (企画書より抜粋)

■ 審査委員

- 審査委員長 : **藤原 洋** (APEV 理事、株式会社ブロードバンドタワー代表取締役会長兼社長CEO、株式会社インターネット総合研究所の代表取締役も兼務)
- 審査委員:(敬称略、50音順)
 - **安藤 忠雄** : 建築家、東京大学特別栄誉教授
 - **井原 慶子** : Future(株)CEO、日産自動車(株)取締役、カーレーサー
 - **ジャン ファン** : 広州自動車グループ デザイン担当副社長
 - **竹岡 圭** : モータージャーナリスト、日本自動車ジャーナリスト協会 副会長
 - **松本 博子** : 女子美術大学 理事 副学長 研究所長 芸術学部 デザイン・工芸学科 教授
 - **パトリック ルケモン** : デザイナー、元ルノー デザイン担当副社長
 - **脇田 玲** : アーティスト、慶應義塾大学 環境情報学部 教授
 - **田嶋 伸博** : APEV代表理事、(株)タジマモーターコーポレーション 代表取締役会長兼社長/CEO

5. コンテスト内容 : II (企画書より抜粋)

■ 審査委員の皆様



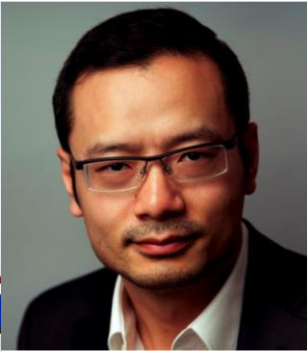
審査委員長
藤原 洋



安藤 忠雄
(撮影：閑野欣次)



井原 慶子



ジャン ファン



竹岡 圭



松本 博子



パトリック
ルケモン



脇田 玲



田嶋 伸博

1. 今回の骨子
2. 社会的EV?
3. 融合型人材「アーキテクト」の素養?
4. 融合型人材「アーキテクト」の役割?
5. コンテスト内容
- 6. 全体日程 (案)**

6.全体日程（案）

6. 全体日程 (案)



		2022年											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
各種イベント	<p>⊕ 記者発表会</p> <p>⊕ エントリー開始</p> <p>⊕ プレワークショップ</p> <p>⊕ エントリー締切</p> <p>⊕ 一次作品提出締切</p> <p>⊕ 一次作品結果発表</p> <p>⊕ ⊕ ワークショップ1開催</p> <p>⊕ 二次作品提出締切</p> <p>⊕ 二次作品結果発表</p> <p>⊕ ワークショップ2開催</p> <p>⊕ 最終審査&表彰式</p> <p>及び、APEV シンポジウム開催</p>												
	<p>学生ワーク期間 一次</p> <p>学生ワーク期間 二次</p> <p>学生ワーク期間 最終</p>												
その他	SNSでの交流 (情報交換など)												
	参加学生マッチング期間												
	協賛企業二次募集												
										CEATEC (計画中)		一般展示 (計画中)	

Appendix

近年、車は多くの批判にさらされており、それに値するものもあれば、いわれのないものもあります。

確かなことは、将来的にはモビリティを提供する必要性が非常に高くなるということです。

私たちはデザイナーとして、過去の重荷から離れ、未来の無限の可能性に参入しなければなりません。

成功するには、設計者は次の3つの目標を達成する必要があります。

1-購入者にとって、魅力的で魅惑的なソリューションを提供する必要があります。

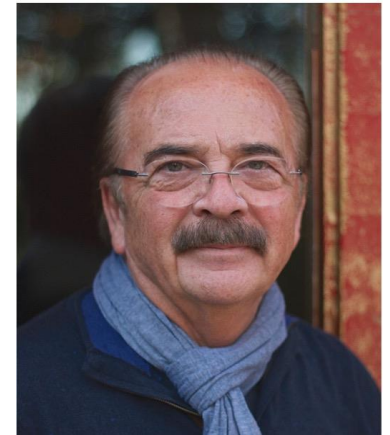
2-エンドユーザーにとって、使いやすいソリューションを提供する必要があります。

3-世界の市民にとって、提案されたものはすべて地球にとって良いものでなければなりません。

創造的な人として、成功するためには、優れたデザインは芸術・建築・産業分野間のリンクを確立することを意識し続けなければなりません。

デザイナーのタマゴであるコンテスト参加者は普遍主義者、時にはソーシャルエンジニアにならなければなりません。

より良い世界を作りたいのなら、それがあなたの未来です。



Over the recent years, cars have been subject to many criticism, some deserved and others somewhat gratuitous. What remains a certainty, is that in the future there will be a significant need to provide mobility.

We, as designers, must move away from the burden of the past to enter the infinite possibilities of the future. To succeed designers must achieve the following 3 goals:

1-For the purchaser, it must offer an attractive and seductive solution.

2-For the end user, it must provide a solution that is easy to use.

3-For the citizen of the world, whatever is proposed must be good for the planet.

As creative people, we must remain conscious that to be successful, good design must establish a link between the fields of art, architecture as well as industry. You, the new designers must become universalists and sometimes social engineers. That is the future if you want to make a better world.

<略歴>

Birmingham Institute of Art and Designにて産業デザイン専攻、卒業後、自動車産業界へ。フォード、フォルクスワーゲン-アウディで国際的キャリアを築き、ルノーではコーポレートデザイン部の上級副社長を務める。2010年以降は、船舶デザイナーとして活躍。また、2013年には、フランス・リビエラ地方のニースにThe Sustainable Design Schoolを共同設立。

国際的な受賞は数知れず、2002年の欧州最優秀デザイナーを初め、各国で年間最優秀デザイナーとして選出される。また、同年にはRaymond Loewy財団よりLucky Strike 年間最優秀デザイナーとして選ばれる。2015年には、アメリカの Eyes On Design Lifetime Design Achievement (終身デザイン功労賞) 受賞。

数年前、私たちはEVの時代をどのように受け入れるかについて話していました。今、私たちはすでにその中にいます！
コネクティビティ、スマートドライブ、および電動化は、自動車の形態、さらには人間のモビリティさえも再形成しています。
創造的なアイデアは高く評価されて、これまで以上に実現される絶好のチャンスがあります。
未来へ誘うエキサイティングなブレインストーミングによろこそ！



A few years ago we were talking about how to embrace the time of EVs. Now, we are already in it!
The Connectivity, Smart Drive and Electrification are reshaping the form of automobiles and even the Mobility of human being. Creative ideas are highly appreciated and having great chance to be realized more than ever.
Welcome to join the exciting brainstorming leads to the future!

<略歴>

2011年6月、GAEI(GAC Automotive Engineering Institute)の研究開発部門のデザインディレクターに就任。GACの自社ブランド Trumpchi(传祺)全デザインを統括した。多文化デザインチームが設立され、Flying Dynamics と呼ばれるユニークなデザインの「遺伝子」をGACの全ての新車のために開発した。このデザインチームは、オリジナリティあふれる高品質なデザインを同社製品に活用することに成功し、GACを最も急成長した中国車メーカーの一つに押し上げた。2016年4月以来、同社の副社長、デザイン長

Since June 2011, he joined GAC R&D Center as Design Director. In April 2016, he was appointed as Vice President, Head of Design. His job oversees all the design activities of GAC's brands. Under his lead, a strong multicultural design team has been build, a series of important products such as GAC Motors GS4, GS8, M8, GAC AION S, AION Y... have been designed and eventually made great market success, helping GAC to establish strong brand image and influence. In the meantime, Zhang and his team have kept pushing the boundaries of design, developed a handful very innovative and influential concept cars like Enverge, Enpulse, ENO.146, MOCA, TIME...

With the recognition of those great achievements, Zhang and his team have been regarded as the representative of China's most innovative car design force.

一般社団法人 電気自動車普及協会主催(APEV)

国際学生“社会的EV”デザインコンテスト2022

記者発表会

2022年1月20日

一般社団法人 電気自動車普及協会主催(APEV)

国際学生“社会的EV”デザインコンテスト2022

有難うございました

2022年1月20日